

ご家族様各位

令和2年7月吉日

面会についてのお知らせ

拝啓

盛夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

面会等につきましても、ご心配やご不便をおかけしているとは存じますが、おかげさまで幸いにも施設内での新型コロナウイルス感染という事態を回避できております。ご家族の皆様には、当施設における新型コロナウイルス感染予防対策にご理解ご協力をいただき改めて御礼申し上げます。

さて、面会につきましては先日ご案内させていただきました通り、7月17日（金）より条件付き予約制で面会を可能とさせていただいたばかりですが、最近のコロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ、当施設といたしまして今後の面会制限の判断基準となる指標を以下の通り作成致しました。これにより今後の面会を再び停止させていただく可能性をご承知おきいただきます様お願い申し上げます。

敬具

記

【星ヶ丘アメニティクラブの面会判断基準となる指標】

基準項目	注意（警戒）領域 イエローゾーン	危険領域 レッドゾーン
愛知県内の新規感染者数 （過去7日間の平均） ※月曜日始まりの1週間で算出	10人	20人

【面会受入について】

当施設における上記判断基準の確認は、毎週月曜日に行い翌火曜日から適用とします。

①基準項目の新規感染者数が、危険領域の20人以上となった場合には面会受入を停止とします。

平日であればオンラインのテレビ電話（スカイプ・ライン）の利用に変更することは可能とします。テレビ電話については、今まで通り予約制で承ります。（日曜日は、テレビ電話はありません）面会受入停止期間中のスカイプ利用は、ご家族様1人に限らせていただきます。

②面会受入の再開は、1週間の新規感染者数が注意領域の10人未満となった場合となります。

一旦、危険領域になった後は、注意領域を下回るまで面会受入を再開いたしません。

尚、今後の面会に関するご案内は、当施設ホームページにも掲載予定としますのでご確認ください。毎週、お手紙でのご案内を送付予定ではございませんので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

以下、参考資料として【愛知県の判断基準となる指標】です。

	基準項目	注意（警戒）領域 イエローゾーン	危険領域 レッドゾーン
1	新規感染者数（過去7日間の平均）	10人	20人
2	陽性率（過去7日間）（陽性者／検査者数）	5.0%	10.0%
3	入院患者数（過去7日間の平均）	150人	250人

○新規感染者数、陽性率、入院患者数の過去7日間平均の数値を基準として、注意（警戒）領域（イエローゾーン）を1つでも上回れば、警告を発し一部規制モードに入り、危険領域（レッドゾーン）を全て上回れば、厳しく規制するというものです。

以上